

IIXIL アーキモダン(段違い施工) 取付説明書

- このたびは、当社製品をお買いあげいただきましてまことにありがとうございます。
- この取付説明書に示した表示記号の内容は、製品を安全に正しく施工していただき、施主様等の危害や損害を未然に防止するためのものです。
表示記号の内容を良く理解したうえで、本書の内容（指示）にしたがってください。
- この取付説明書では、次のような記号を使用しています。

安全に関する記号 記号の意味



警告

- 取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負うおそれのある内容を示しています。



注意

- 取扱いを誤った場合に、使用者が中・軽傷を負うおそれのある内容、または物的損害のおそれがある内容を示しています。

一般情報に関する記号



ポイント

- 取付手順で、特に注意して作業をしていただきたいことを示しています。
- 守っていただかないと組付けができない内容、または製品全体に後々不具合が発生するおそれのある内容を示しています。



- 取付説明の内容全体（個々の説明枠）にかかる注意事項を示しています。
- 取付説明の内容に制限がある場合の条件を示しています。



補足

- 説明の内容で知っておくと便利なことを示しています。

<施工の前に>



注意

- 製品の施工には、危険を伴う場合がありますので、必ず専門の施工業者による施工をお願いします。
- 正しく施工、組付けをするために、施工前に必ず取付説明書をお読みください。
- 製品の施工については、必ず取付説明書にしたがってください。
- 指定寸法は必ず守ってください。
- 前もって設置場所の確認を行なってください。給湯器、暖房機などの排気熱が製品に直接あたらないように600mm以上離して施工してください。熱による部材の変形・劣化のおそれがあります。
- 梱包明細表で必要な部材、部品が揃っているか確認してください。

<施工上のご注意>

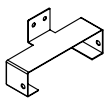




注意

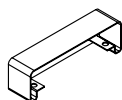

- ボルト、ネジは弊社純正品の規定本数を確実に締付け、固定してください。
- 取付説明書の順序通りに組付けてください。製品の強度など、性能が低下する場合があります。
- アルミ製品が異種金属と接触する場合は、絶縁処理をしてください。
- 腐食のおそれのある接着剤や化学製品を使用する場合は、製品と接触しないようにするか、接触する部分を養生してください。
- 製品の改造は絶対にしないでください。
- 施工終了後は、ボルト、ネジなどにゆるみがないか確認してください。

■ 梱包明細表

【1】 段違い用部品Aセット

名称	略図	員数
段違い用部品A		1
【1-1】 φ4×13薄平ピースネジ D=7		2
【1-2】 φ4×10トラスタッピンネジ3種 D=8		2
取付説明書 (F214)	—	1

【2】 段違い用部品Bセット

名称	略図	員数
段違い用部品B		1
【2-1】 φ4×10平タッピンネジ3種 D=8		2

1. 柱の加工

※本作業は端柱の作業です。

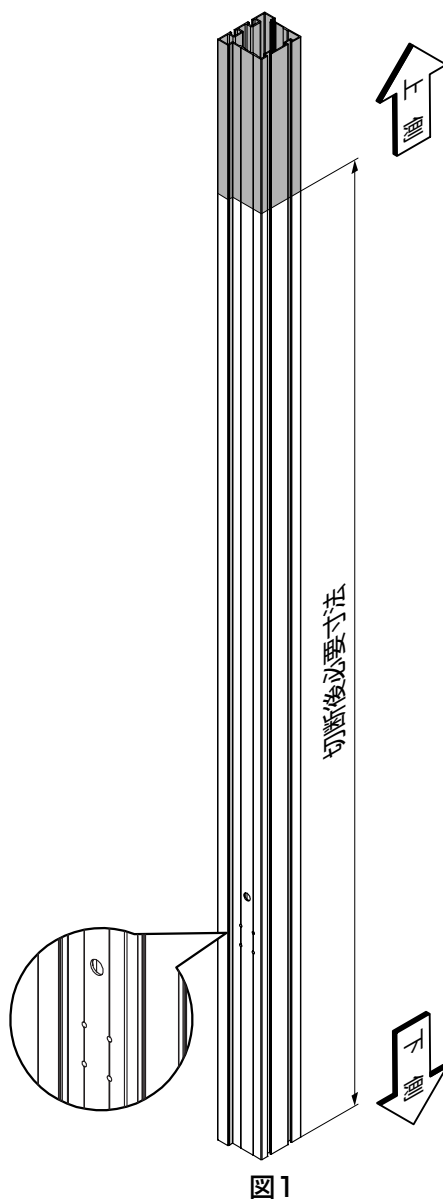


図1

表1-1 切断後必要寸法

	H1200	H1400	H1600
端柱	1576.5	1776.5	1976.5
柱化粧材	1226.5	1426.5	1626.5

ポイント

- 端柱には左右が有ります。施工の向きに注意して端柱を加工してください。

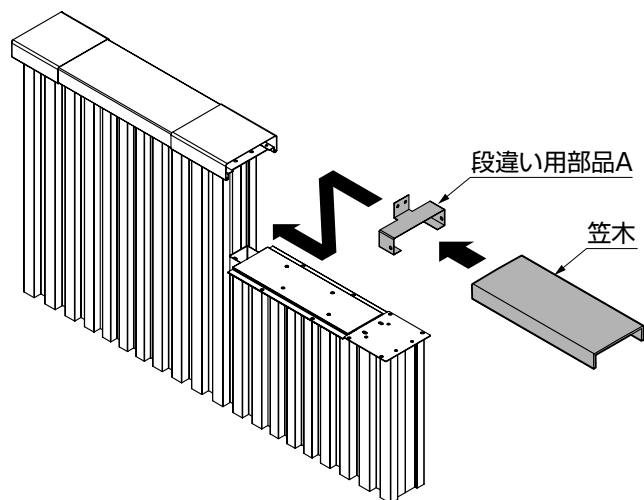
- ① 段違い施工する本体の高さに合わせて、端柱および柱化粧材を切断してください。(図1, 表1-1参照)

ポイント

- 加工する柱は、段違い施工後に端部になる最も低い本体の高さに合わせて切断してください。
- 柱には上下があります。柱側面部に孔加工がある側が下側です。柱の長さは下側を基準面として、上側より切断してください。

2. 段違い施工部品の取付け

※図は主柱の場合です。角柱も同様の作業です。



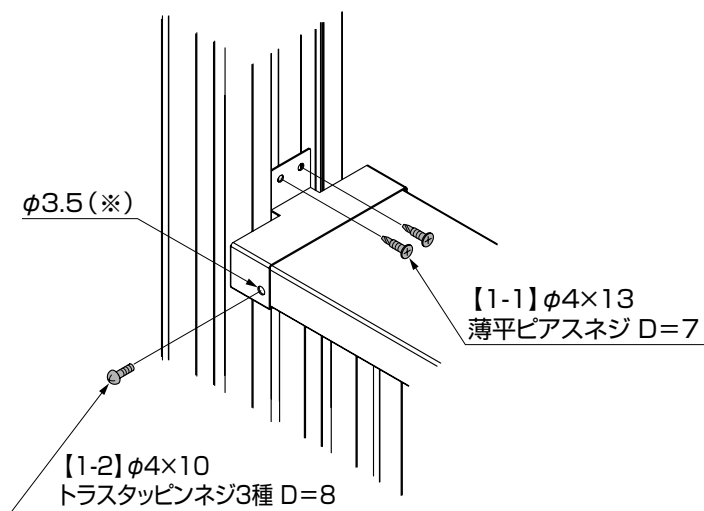
- ①段違い用部品Aに笠木を挿入してください。
- ②段違いに施工する本体の柱に段違い用部品Aを【1-1】で固定してください。

ポイント

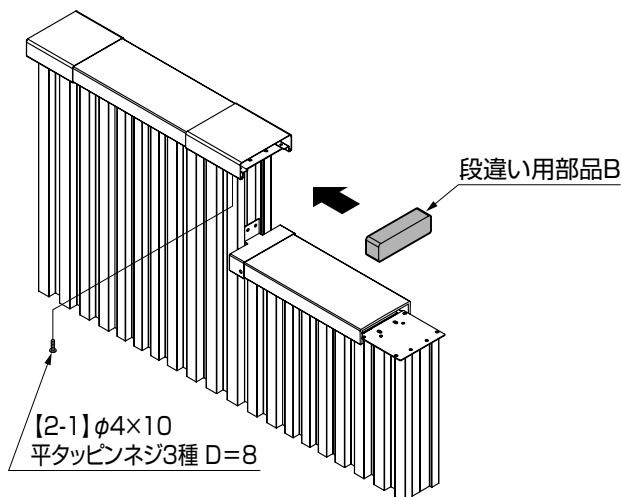
- 笠木に段違い施工部品Aをはめ込み、取付け位置を合わせてください。

補足

- 取付けには、ピասネジを使用していますが、取付けにくい場合は、 $\phi 3.2$ 程度の下孔をあけた後、ピասネジで止めてください。



- ③笠木の固定位置を合わせ、段違い用部品A側面部の孔位置を笠木にけがいてください。
- ④けがいた位置に、 $\phi 3.5(※)$ の下孔をあけてください。
- ⑤笠木と段違い用部品Aを【1-2】で取付けてください。



- ⑥段違い用部品Bを主柱キャップにはめ込み【2-1】で固定してください。

取説コード

F214

JZZ611565C
200602A_1042
201607D_1049